

令和4年度第1回岐阜県入札監視委員会 議事要旨

1. 日時：令和4年8月29日（月）13：30～15：30

2. 場所：岐阜県水産会館1階 大会議室

3. 出席者

(委員)

浅野 礼美子 氏	(岐阜聖徳学園大学経済情報学部准教授)
有賀 信彦 氏	(中日新聞岐阜支社長)
沢田 和秀 氏	(国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学教授)
鷺見 進 氏	(岐阜新聞社統合編集局副局長)
豊田 千里 氏	(岐阜家庭裁判所家事調停委員)
服部 裕子 氏	(税理士)
横田 直和 氏	《委員長》 (関西大学法学部教授)

4. 議題

(1) 県発注建設工事、資格停止の運用状況等について

(2) 抽出事案に関する説明・審議

- ・飛騨総合庁舎空調設備改修工事
- ・県営ため池等整備事業 桜堂地区 桜堂ため池改修工事
- ・公共 防災・安全交付金（舗装道補修）（国補正分）（翌債）ほか（主）関本巢線舗装補修工事
- ・施設機能強化事業 河川水質情報収集装置（飛騨川）設置工事
- ・荘川警察官駐在所新築工事
- ・県営ため池等整備事業 裕地区 裕ため池工事
- ・公共 社会資本整備統合交付金（街路事業）（債務）工事

5. 議事要旨

(1) 県発注建設工事、資格停止の運用状況等について

【入札方式別発注工事一覧表】

(委員)

予定価格が事前公表になっているため、不落になることはないと思いますが、入札が成立しなかったことはありますか。

(事務局)

入札者が0ということはありませんが、資料の別記様式2には載ってこないものです。

(委員)

応札が1者の案件が9ページ下部にあり、似たような工事が並んでいます。業者が情報収集して、利益となりそうな案件にそれぞれ入札していると思いますが、1者しか応札がなくても入札は成立するという理解で良いですか。

(事務局)

一般競争入札であり、一者応札でも入札が成立するため、この結果となったと認識しています。

(2) 抽出事案に関する説明・審議について

【飛騨総合庁舎空調設備改修工事】(管財課)

(委員)

空調設備の改修工事ということで、工期を長くとってあるようですが、実質どれくらいの期間で工事ができますか。

(説明者)

施工における制約がない空調工事であれば工期を短くすることができますが、今回の工事は「居ながら工事」であり、平日は共用部を除き、執務室内の工事ができず、部屋に入っている工事は土日での作業が必要となるため、工期が長くなっています。

(委員)

説明にもありましたが、メーカーから空調機器を調達し、据え付けていく、一般的な工事であることを踏まえ、入札方式を選定したとの理解で良いですか。

(説明者)

そのとおりです。空調機器メーカーから汎用性の高い機器を調達し、各執務室に据え付けていく一般的な工事です。

【県営ため池等整備事業 桜堂地区 桜堂ため池改修工事】(東濃農林事務所)

(委員)

入札参加者が2者のみですが、分母となる事業者数はどれくらいありますか。

(説明者)

入札参加資格要件となる総合点数930点以上かつ東濃圏域に本店が所在する事業者は47者、うち管内に本店を有する事業者は18者あります。

(委員)

入札率が101.28%の業者がいますが、予定価格を超えても落札者になることはありますか。それとも、事後公表のものですか。

(説明者)

予定価格を超えた入札者は落札者とはなりません。本入札は予定価格が事後公表のため、入札率が100%を超えたものと考えます。

(委員)

ため池の事業はどれくらいありますか。

(説明者)

ため池は県全体で 2,000 箇所以上、管内でも 200 箇所以上あります。管内の防災重点ため池は 178 箇所あり、順次、耐震強度と豪雨を調査しています。要件を満たしていないため池については、管理者となる市や水利組合と協議を行い工事に着手します。したがって、今後もため池事業は継続すると考えます。

(委員)

廃止するため池はありますか。

(説明者)

昨年度、管内で一箇所のため池を廃止しました。流水で対応できれば廃止する方向で検討しています。

(委員)

ため池の掃除は誰がしますか。

(説明者)

受益者が水路の掃除や泥出しを行います。

【公共 防災・安全交付金（舗装道補修）（国補正分）（翌債）ほか（主）関本巢線舗装補修工事】（岐阜土木事務所）

(委員)

入札参加業者が 8 者と比較的多いですが、理由は何が考えられますか。

(説明者)

国の補正予算で 15 か月予算と言われているように、次年度の前倒し的な予算でした。そのため、令和 3 年度中に、令和 4 年度の業務が確保できるという点と、4 月から 6 月という通常では業務が少なくなる時期に業務を確保できるということが要因であると考えられます。また、舗装工事としては 6 千万以上という比較的高額な価格も影響していると考えられます。

(委員)

競争原理が働いて価格が安くなるということは分かりますが、それにしても差がありすぎるのではないですか。予定価格の積算が甘いのではないですか。

(説明者)

予定価格は積算基準に基づき適正に算出しています。

(委員)

舗装工事はそれほど難しい工事ではないので、総合評価ではなく価格競争でも良いのではないかとも思いますがどうでしょうか。

(説明者)

今回、価格だけでなく企業や技術者の能力や実績等について評価を行う簡易 1 型を選択しました。入札の結果、最低価格で応札した業者ではなく 2 番目の業者が落札しており、これらの評価が反映された結果となっており、総合評価で行った意義があったと考えます。

【施設機能強化事業 河川水質情報収集装置（飛騨川）設置工事】（東部広域水道事務所）
（委員）

2点お伺いします。1点目ですが、契約金額を変更されていますが、その理由は何でしょうか。2点目は、指名競争入札で、指名選定数の期待値に対し応札者が少ないですが、その理由は何でしょうか。

（説明者）

1点目の契約金額の変更については、装置周辺に地中掘削を伴う配線、配管等があり、現場の埋設物状況等により長さ、配管材料を調節したことによるものです。

2点目の辞退者数については、入札が成立したため、辞退業者に聞き取りをしておらず理由は不明です。ここからは推察の域となりますが、積算に使用する一部労務、材料見積の際に得た情報において、工事の時期的に技術者の確保が難しいといったことや実績のあまりない珍しい工事まで手を挙げる気がない等の情報があり、今回も同様の理由があったかもしれません。

（委員）

落札した業者は指名選定方針のどれに該当しますか。「中部興業（株）」「（株）福電事業」についてどうですか。

（説明者）

落札者のハセテック工業（株）は、事務所における同種の施工実績を持つ業者に該当します。中部興業（株）は施工現場近隣の業者となり、（株）福電事業は事務所における同種の施工実績を持つ業者に該当します。

（委員）

今後の同様の案件について、発注時期を調整できれば応札者がより確保できるのではないですか。

（説明者）

そのとおりです。毎年このような案件があるわけではないですが、同様の施設整備がある場合は、可能な限り発注時期について配慮していきたいと思えます。

（委員）

どのような要因によって河川水が濁るのですか。

（説明者）

著しい水質の変化としては、近年よく話題にあがる局所的豪雨等により、河川上流における斜面崩壊等が発生し、河川に流入することによるものです。

（委員）

装置が効力を発揮する頻度として、それほど多くないのではないですか。

（説明者）

浄水場停止レベルの水質変化の情報を得る状況としては、年間に1～2回で頻繁にあるわけではないが、浄水場が停止して断水するか否かという危機管理対応上、極めて重要な情報を得る効果があります。それ以外の一定の降雨ごとに発生する日常的水質変化も参照することとなります。

【荘川警察官駐在所新築工事】（装備施設課）

（委員）

随意契約説明書には、一般競争入札をしたが積算内訳書の誤りにより無効としたとありますが、具体的にはどういった内容で、どういう影響があったのでしょうか。

（説明者）

適切な施工が見込まれない契約の締結を防止するために、入札金額の内訳を記載した書類の提出を求めています。工事費内訳書のうち工事費総括表と種目別内訳書を求めたところ、種目別内訳書の提出が無かったもので、詳細な積算の内訳を確認することが不可能であったため、無効としたものです。

（委員）

木造平屋建ての 109 平米程度ですと、一般の普通の家を考えるとかなり高価なものに思いますが、特別な部材などがあるのでしょうか。

（説明者）

駐在所は、一般的な木造の建物で、大半の部分が住宅スペースですので、一般的な住宅と大きく異なることはございません。公共工事として積算基準に沿って積算したところ、この金額となりました。

（委員）

駐在所は、高価な案件であるのに一般競争入札で応札者が少ないのは、どうなのでしょう。

（説明者）

民間の住宅と同じような建物であり、業者としては公共工事として施工方法に関する細かい仕様を満たす必要がありますので、一般的な民間工事と比べて工事費が見合わないと判断されるのかもしれませんが。

（委員）

冬に工事の時期が重なったことによって、予定金額も最終的に除雪費用も上乗せされたということですが、入札のスケジュールは、調整可能ではないのでしょうか。何か事情があれば教えてください。

（説明者）

従来設計年度と建築年度を同じ年度で実施してきたところですが、どうしても冬季に工事期間が入ってしまうため、前年度に設計を終えて、翌年度の出来るだけ早い時期に入札の手続きを執るという対応にしているところです。しかしながら、かなりの発注件数があり、工事発注の平準化をしているなかで、発注がこの時期になってしまったものです。

（委員）

変更理由に基礎埋め戻し土の入れ替えとありますが、当初は想定できなかったのでしょうか。

（説明者）

設計時に地盤調査を事前に行っていましたが、実際、現在地改築ですので、既存の建物を取り壊し、地盤改良を行うための土質サンプルを取り、地質内検査を行ったところ、予定通りの強度が得られないことが分かりまして、地盤改良の配合量の変更と地盤改良を

行わない部分、単純に埋め戻す部分についても、耕土、畑土がありましたので、その部分の埋め戻しの土を購入土に切り替えたという変更になります。

【県営ため池等整備事業 碓地区 碓ため池工事】（可茂農林事務所）

（委員）

入札参加者は1回目の入札の際に、請負代金内訳書を提出すると思いますが、2回目の時も提出するのですか。

（説明者）

2回目の際は、内訳書の提出は不要です。

（委員）

1回目の入札額を考慮して、それより少ない金額で入札するのですか。

（説明者）

1回目に不落になった後、速やかに入札参加者に再入札通知を発出します。その際、1回目の入札最低金額も記載するため、参加者はその金額を基に入札額を設定します。

（委員）

入札額が予定価格を超過して再度入札をする場合、今回のようなスケジュールが一般的なのですか。

（説明者）

はい。1回目の開札の翌日に2回目の開札を行うのが原則となっています。

（委員）

応札可能な業者はどの程度いましたか。

（説明者）

可茂農林事務所管内に40者いました。

【公共 社会資本整備総合交付金（街路事業）（債務）工事】（揖斐土木事務所）

（委員）

インターチェンジ周辺の県道を整備する工事ですか。

（説明者）

そのとおりです。街路事業では都市計画道路の大垣神戸大野線として整備するもので、県道名では主要地方道岐阜県南大野線といいます。

（委員）

落札業者の応札額が他の業者より低く抑えられている理由は何ですか。工事場所である大野町の業者だからですか。

（説明者）

応札額の差異の理由については、推察するしかありません。差異は、発注金額の多くを占める工場製作のボックスカルバート製品単価が大きいのと思われます。

製品単価決定にあたり技術検査課が実施する特別調査により各製品業者から見積書を徴取し決定しております。

その点、応札者は各々自ら製品業者を探して見積書を徴収しますが、落札業者は最も発注者と近い単価の見積書を徴取できたのではないかと推察します。

(委員)

他の5者の応札額が高いのはなぜですか。最近の物価高騰が影響しているのですか。

(説明者)

他の応札者が高いのは、製品額の差と思われます。今回の入札は昨今の物価高騰する前であり応札額への影響は小さいと思われます。

(委員)

物価が高騰する場合は、契約額を変更するのですか。

(説明者)

契約約款のスライド条項に基づき、契約額が増額変更に該当するかを判断します。

【全体について】

(委員長)

報告の内容や審議した対象工事について不適切な点又は改善すべき点がある場合、知事に対して意見の具申をできることとなっておりますが、今回、意見は特になしということによろしいでしょうか。

(出席委員全員)

異議なし。